

# 一般社団法人森青年会議所 会員資格規則

## 第1章 総則

### 第1条（目的）

本規則は、一般社団法人森青年会議所定款に基づき、本会議所の会員資格に関する事項を定める。

## 第2章 会員

### 第2条（入会申込）

本会議所の正会員になろうとする者は、本会議所指定振替口座用紙と、理事会において別に定める入会申込書に記入の上、推薦者たる正会員2名の署名を受け、担当委員会に提出しなければならない。尚、入会申込者は、申込書提出時に満35歳以下であることを要する。ただし、理事会において承認された者はこの限りでない。

### 第3条（推薦者の資格及び義務）

入会を推薦しようとする者は、本会議所の正会員として在籍2年を越え、残任期3年以上有し、入会申込者の会費及びその他の負担金の支払いを保証しなければならない。

### 第4条（入会の承認）

- （1） 担当委員会は第2条の入会申込書について定款に基づき資格審査を行い、理事長並びに担当副理事長と共に入会申込者と面接し、本会議所の趣旨並びに規則を周知せしめた上で、適当と認められる者の入会申込書と本会議所指定振替口座用紙を取り纏めて理事会に提出するものとする。
- （2） 理事会は、入会の可否を決定する。
- （3） 理事会において入会を承認したときは、担当委員会は、入会申込者並びに推薦者に対し、直ちにその旨を通知しなければならない。
- （4） 理事会において入会の承認を受けた者は、例会に出席することができる。

### 第5条（入会の決定）

- （1） 前条により入会の承認を受けた者は、直ちに入会金を納入しなければならない。
- （2） 入会の承認を受けた者は、入会金を納入することにより正会員となる。
- （3） 正会員が止むを得ない理由により事業年度の途中で退会することとなった場合において、同一事業所の者が入会を希望するときは、理事会の承認を必要とし、交代者は会員資格規則第2条を適用する。

### 第6条（特別会員、賛助会員の入会の手続き）

特別会員及び賛助会員になろうとする者は、理事会において別に定める入会申込書を提出し、理事会の承認を受けなければならない。

### 第7条（会員名簿）

本会議所は、入会した者を、その会員の種別ごとに会員名簿に登録する。

### 第3章 会費

#### 第8条（会費等の納期及び額）

正会員の会費の額と納入期限を、次のとおり定める。

- (1) 入会金は20,000円とし、納入期限は第5条第1項のとおりとする。ただし、第5条第3項に定める同一事業所の者が入会する場合は、これを免除する。
- (2) 年会費は110,000円とし、4月末日までに当該年度分の全額を納入することを原則とする。また、毎事業年度の6月30日以前に入会した者の年会費は定額とし、7月末日までに納入するものとし、又、7月1日以降に入会した者の年会費は55,000円とし、入会した月の翌月末日までに納入するものとする。ただし、総務室の担当委員会の承諾を得た場合に限り分納できるものとする。
- (3) 特別会費は30,000円とし、4月末日までに当該年度分の全額を納入することを原則とする。また、毎事業年度の6月30日以前に入会した者の特別会費は定額とし、7月末日までに納入するものとし、又、7月1日以降に入会した者の年会費は15,000円とし、入会した月の翌月末日までに納入するものとする。ただし、総務室の担当委員会の承諾を得た場合に限り分納できるものとする。

#### 第9条（会費の納入）

会費の納入は、所定の金融機関を通して本会議所口座に納入するものとする。

### 第4章 会員資格の喪失及び休会

#### 第10条（退会）

会員は、理事会において別に定める退会届を提出することにより、任意にいつでも退会することができる。

2 会員が、定款第13条の規定により会員資格を喪失したときは、会員名簿の登録を抹消する。

#### 第11条（休会）

会員は、やむを得ない理由により長期間例会、総会及び理事会等本会議所の活動に出席できない場合は、理事会において別に定める休会届を提出することにより、任意にいつでも休会することができる。ただし、休会中の会費は免除せず、総会及び理事会の議決権も有しない。

### 第5章 補則

#### 第12条（補則）

この規則に定めるもののほか、必要な事項は理事会の決議により別に定める。

## 附則

この規則は、一般社団法人森青年会議所の設立の登記の日（平成24年〇月〇日）から施行する。